

第7章

推進体制

I 推進体制について

I 推進体制について

御殿場市都市計画マスタープランにおいて、市民、企業、行政など様々な主体がまちづくりの目標や課題を共有し、協働して、まちづくりを推進していくこととしています。御殿場市都市計画マスタープランの実現化計画の1つである緑の基本計画もその考えを踏襲し、市民や市民団体、各地域団体、事業者、行政など多様な主体が連携する「協働のまちづくり」を基本に進めることとします。

また、これまで市内で活躍する市民活動団体やNPO法人、ボランティア団体等は、みどりの保全・整備・活用に大きな役割を果たしてきました。

このことから、多様な主体が個々に連携するだけでなく、似たような活動を行う市民団体等が連携し合う体制の構築を検討し、より良いみどりのまちづくりを進めていくこととします。

さらに、本計画を着実に推進するため、計画（Plan）、実行（Do）、点検（Check）、改善・見直し（Action）のサイクルを継続的に進めます。計画の点検・評価や改善・見直しは、市民や市民団体、事業者等の意見を聞き、あらゆるステークホルダーと連携していきます。

■ 計画の推進体制のイメージ

◆ それぞれの団体が連携を強化し、緑化を進める

